

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 RI会長
K. R. ラビンドラン 氏

例会予定 9月 2日 地区会長・幹事会報告
9月 9日 外部卓話 かしわ学園施設長

VOL. 53 No. 8(通算No. 2449)

2015年 8月26日(水) 例会プログラム

点 鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
ツウンバ交換学生帰国報告・地区研究会報告



クラブ創立当初のバナーは、ロータリーのマークに「水」の字をあしらったものでしたが、創立10周年当時、バナーを変えたいという意見が出て、研究検討の結果出来たものが現在のものです。鬼怒川と小貝川にはさまれた水海道は、昔から水路を利用して、江戸に通じる要地として繁栄し、川との関わり合いの深い所です。

鯰は「如拙」の「瓢箪鯰」にあるよう、また幸を招く魚として、川魚の代表的な魚です。この「鯰」と「川」が当地の特色をもっとも的確に表すだろうと云うことで、東京女子美術学校講師であった増淵淳子先生が両川の清流に黄金の鯰を配して図案化したものです。

2015-2016年度 会 長 海老原良夫 幹 事 松崎隆詞

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

TEL0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL. 53 No. 7 (No. 2448) 8月19日(水)晴れ(司会 石井康弘委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎地区研究会報告

誕生祝



《会員》北村陽太郎会員
《ご夫人》石塚(利)会員

表彰



《マルチプル・ポールハリス・フェロー》
石塚克己会員

諸報告

親睦活動委員会 石塚克己委員長

9月12日の納涼会は、51名の参加となりました。ありがとうございます。今回は、場所柄的に点鐘等はありません。ご了承下さい。

幹事報告 松崎隆詞幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC

例会変更通知 牛久RC 8月31日(月)休会

理事・役員会報告

1. 2015-2016年度予算修正について
別紙のとおり
2. グランドゴルフ大会(水海道地区)協賛について
例年通り5万円
3. 水海道青年会議所35周年記念式典お祝金について
1万円
4. 花火大会協賛について
合併10周年により10万円
5. 職場見学会について
11月4日(水) サイバーダイン見学
6. この指とまれ事業参加について
友部RC、太子RC事業に各1万円

.....承認されました.....

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

会長挨拶 海老原良夫会長 2015. 8.19 『早稲田実業・王貞治投手と水海道の野球狂時代』



本年は高校野球百年として、甲子園で開催されている夏の全国高等学校野球選手権大会も大盛況を呈し、今頃は準決勝戦が行われているはずですが、今大会は早稲田実業の1年生清宮幸太郎選手の大活躍が評判を呼んでおりますが、開会式のセレモニーでは早実の先輩・王貞治氏の始球式が行われました。

その王貞治氏が、かつて早実の投手としてこの地を訪れ、地元水海道一高と招待試合をしたことがありました。その試合で王貞治選手が放った特大ホームランは、永くまちの古老に語り継がれてまいりました。そのとき早実を招待した地元水海道一高野球部監督北川三氏(大正3年生まれ、平成17年没)は『とにかく王貞治選手のバットスイングの速さに驚かされた。投手としてより打者としての将来性を予感していた』と当時を振り返りながら、後に述懐しておられました。

昭和30年代初め、水海道一高野球部は県下屈指の強豪校でした。当時、甲子園出場は北関東地区から1校だけに限られていました。茨城代表として臨んだ北関東大会決勝戦で桐生高校に惜敗し準優勝となり、甲子園大会出場にあと一步及びませんでした。

それほどの強豪校なればこそが、名門早稲田実業をこの地に招聘し招待試合を開催できた所以でしょう。

水海道の野球熱といえば、遠く明治に遡り、明治29年5月に水海道高等小学校に野球チームが発足したのに端を発します。

大正9年「鍵屋呉服店寄贈優勝旗争奪野球大会」では町内はもとより竜ヶ崎、下妻等からの参加もあり、鉦や太鼓を打ち鳴らしての応援風景は想像を絶する熱狂ぶりであった。

昭和4年「第1回県下実業団野球大会」が県立水海道中学校(現・水海道一高)で開催。

昭和8年、橋本町に3000人収容のスタンド付水海道球場竣工。開場式は帝都の実業団チーム迎えて華やかに行われ、続いて「第7回全日本都市対抗野球茨城県予選会」開催。

水海道球場では昭和11年第10回大会まで行われたが、このころ満州事変から日中戦争へと戦線は拡大の一途を辿り水海道の野球選手からも出征する人が出てきて水海道球場は昭和14年を以て閉鎖、解体された。若人の汗と涙、歓喜と栄光、そして青春の炎を灯した水海道球場も幻の如く僅か7年で、その幕を閉じたのである。あの野球場で活躍した人々の中には出征し、戦禍に散った方々もおられた。彼らの頭に去来したのは何であったか。また、その舞台を演出した人々の目指したものは何であったか。

本年は高校野球百年として、戦死した高校球児を取り上げた報道も多く見聞しましたが、この地にも『野球狂の時代・幻の野球場』があった、という隠れた物語があったのです。

さて、先週は例会が休会でした。ほっと一息、そこで私は話題の映画『日本のいちばん長い日』を観に行ってきました。戦後70年の節目の年として、今日は、その映画の感想に加えた『節目の年』と題した会長挨拶を用意していました。が、甲子園で早実が出場する準決勝戦とあって、急遽会長挨拶のテーマを『早稲田実業・王貞治投手と水海道の野球狂時代』と変更してご挨拶申し上げました。

地区研究会報告

クラブ奉仕・社会奉仕合同研究会 山野井周一IT副委員長



8月8日(土)に水戸三の丸ホテルにて合同研究会が開催され、出席してきました。

ガバナーの点鐘に始まり、クラブ奉仕総括委員長は「顔の見える活動しよう」また、社会奉仕総括委員長は「思い出す事の重要性 忘れないよう向き合いチャンス、きっかけをつくる」と挨拶をされました。

11時より1時間半の講演では、福島県立新地高等学校教諭 渡辺義弘先生のストップ・ザ・風化(東日本大震災)「福島の高校生の声を聞く〜上映・解説」*全国の高校生放送作品で、優勝。前の学校でも同じ様な活動をしていた。

東日本大震災から4年、福島第1原発事故の影響により今も多くの人が避難生活を余儀なくされている。一方

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

先程お話をした廣畑富雄さんが書いた「ロータリーの心と原点」の中にポールハリスが「ロータリーとは何か」という自問自答した文章が載っていましたのでご紹介します。

(My Road to Rotary ロータリーへの道より)引用

“ロータリーとは何か、何千人のロータリアンに聞けば、何千通りの答えが返ってくるだろう。(注:ロータリーの考え方はひとによって違う)。

しかしもしロータリーが、より寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わり、助け合うようにしてくれるなら、そして、人生の美しさと喜びを発散し伝えるようにしてくれるなら、それが我々が求めるロータリーのすべてである。それ以上ロータリーに何を求めることがあろうか。”

ロータリー財団研究会 石塚利明ロータリー財団委員長



7月12日に筑西市のダイヤモンドホールにて行われた財団研修会に参加して参りました。

午前中はポリオ撲滅の講演がありました。

ポリオは25年で99%が無くなりました。まだアフガニスタンやパキスタン等でポリオの発症がありますが、2018年には完全撲滅するでしょう。

午後は寄付金の説明がありました。ひとり150ドルの寄附と1000ドル寄附のベネファクターを1名との説明がありました。

その他地区補助金の変更点の説明がありました。11月は財団月間です。1人5000円の寄附をお願いします。以上です

国際奉仕研究会 五木田裕一国際奉仕委員長



去る8月2日(日)につくば市ホテルグランド東雲で行われました国際奉仕地区研究会に参加して参りましたのでご報告申し上げます。

主な出席者は倉沢ガバナー、研修リーダーとして長谷川パストガバナー、総括委員長に水海道クラブの瀬戸会員、地区会計に石井委員などであり、合計約80名でした。

倉沢ガバナーによる点鐘のあと長谷川研修リーダーから挨拶があり、昨年の実績の報告がありました。また「身の丈にあった奉仕を」との指導がありました。続いて瀬戸委員長から研究会の趣旨説明があり、その中で自分たちのク

ラブが主体となって奉仕活動に参加してもらいたいとの発言がありました。

早速スケジュールに沿って、山崎パストガバナーから「国際奉仕長期ビジョンの策定にあたって『財団の資金活用に向けて』」と題して講演がありました。地区補助金(DG)とグローバル補助金(GG)の2種類があり、それぞれの特徴および使用目的や要件等の説明がありました。財団の資金について原資は何か、どのような金額が使えるのかなど、具体的な数字を用いた説明がありました。また地区補助金(DG)は非常に使いやすく、かつ要件も緩やかなので是非活用して欲しいとのこと、グローバル補助金(GG)については、使用目的が6つの重点項目分野に限られることや測定可能性、持続可能性が求められることなどの説明がありました。

その後昼食を挟み、午後は「この指とまれ」提唱クラブによるプレゼンテーションがありました。いずれのクラブも今まで行ってきた活動の実績や今後の見通しについて、非常に熱心に説明しておりました。昨年度、当クラブでも参加した友部クラブ提唱のマングローブの植林事業や大子クラブ提唱の浄水器設置事業も継続して行われるようです。

さらに休憩を挟み、瀬戸委員長からグローバル補助金について説明がありました。この中でグローバル補助金における International Partner Club にエントリーするには財団委員長より MOU の認定を受けていることが条件であると説明がありました。この MOU 認定を受けるには現会長と次期会長のサインが必要との説明がありました。

その後日台・日比担当からそれぞれ現状報告やアドバイスがあり、閉会となりました。以上

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

出席報告 五木田益城副委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
55名	46名	9名	0名	1名	85.45%

ニコニコボックス 染谷秀雄委員長 入金計 ¥35,000 累計 ¥359,000

誕生祝御礼《会員》北村(陽)会員 《ご夫人》石塚(利)会員

本日は、地区研究会報告発表の委員長さん、よろしくお願ひ申し上げます。海老原会員
ツウンバ留学生の皆様、16日に無事帰国しました。いろいろとありがとうございました。五木田(裕)会員
ツウンバより16日に息子2人共元気に帰国して来ました。皆様方に感謝致します。来週の例会にて報告致します。宜しくお願ひ致します。大澤会員

毎日暑い日が続きます。お身体ご自愛下さい。田上会員

暑さが少しやわらんだ感じがします。秋もすぐそこです。山野井会員

髪型決めてきました。石井会員

今日は、鈴木 豊さんの命日です。瀬戸会員

鈴木豊会員が亡くなり今日で2年となります。昼夜の別なくご活躍をされている姿を思い出しています。厳しい世の中ですが生きていらっしゃる方が良いですね！！皆さん健康に留意しましょう！！青木(正)会員
お盆に群馬県の吹き割の滝を訪れました。とても感動しました。何れ週報で紹介されることと思います。

石塚(克)会員

褒められました。廣井会員

助かりました。飯塚会員

お寺の施餓鬼がある為早退します。寺のニコニコBOXにお布施を入れてきます。武藤会員

先週のお盆には多勢の方にお参り頂きありがとうございました。本日早退します。白井会員

例会欠席しました。石塚(利)・染谷(秀) 各会員

欠席申し訳ございませんでした。本橋会員

会報委員会 二本松恭行委員長 亀崎徳彦副委員長 本橋美章委員



吹き割の滝

写真提供:石塚克己会員